

2017年2月15日

各位

神戸大学大学院海事科学研究科 国際海事研究センター

海事安全管理研究部門ワークショップ「ECDISの現状と課題」のご案内

共催：ECDIS教育勉強会

STCW条約の2010年のマニラ改正を受け、海技士（航海）のECDIS講習受講が必須となりました。

我が国では2014年（平成26年）における船舶職員及び小型船舶操縦者法の改正の前後にわたり講習の実施体制を整え、同条約に準拠した資格を付与しているところです。

今回のワークショップでは、対応期を経て次の段階へ移行する機会にあるとの認識の下、これまでを振り返り、今後に向けた課題の整理と検討を行いたいと考えております。

プログラムに示す通り、メディアとしてのENCならびに装置としてのECDISの提供者、実際の利用者、さらに講習機関というECDISを取り巻く多方面の立場からご意見をいただき、皆様とECDISの将来を考えたいと存じますので、ご多忙とは存じますが会場に足をお運びいただければ幸いです。

- 日時： 2017年3月13日（月）
13時00分～17時35分 ワークショップ（プログラムは別紙をご覧ください）
- 場所： 神戸大学深江キャンパス 総合学術交流棟1F梅木Yホール
(〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1)
- 参加費： 無料
参加ご希望の方は、お名前、ご所属、連絡先のEmailを明記の上、下記までお申し込みください。当日の参加もお待ちしております。
- 17:40～19:00 <情報交換会> 海事科学部キャンパス内食堂 会費4000円
参加ご希望の方は、下記までお申し込みください。

※12:00～12:45 セミナーに先立ち、神戸大学海事科学研究科におけるECDIS講習施設の見学会を開催いたします。見学される方は、12:00に講演会会場の総合学術交流棟1階 梅木Yホールにご参集ください。

【連絡先】 〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1

神戸大学大学院海事科学研究科 国際海事研究センター

研究支援推進員 森 Email:mori-na@maritime.kobe-u.ac.jp

電話&FAX：078-431-6318

海事安全管理研究部門ワークショップ「ECDISの現状と課題」

2017年3月13日(月)開催

プログラム

- 13:00～13:05 開会挨拶 海事安全管理研究部門長 瀧 真輝
- 13:05～13:45 「電子海図の現状と今後の動向」
海上保安庁 海洋情報部 航海情報課 課長補佐 小森 達雄
- 13:45～14:15 「船会社における電子海図利用の現状と問題点①」
日本郵船株式会社 海務グループ・グループ長代理 春名 克彦
- 14:15～14:45 「船会社における電子海図利用の現状と問題点②」
株式会社MOLマリン 海技訓練事業部 訓練企画部 主任研究員 大谷 真史
- 14:45～14:55 質疑応答
- 14:55～15:05 休憩
- 15:05～15:25 「実務者向けプログラムの状況①」 海技大学校 教授 石倉 歩
- 15:25～15:45 「実務者向けプログラムの状況②」 株式会社日本海洋科学 関根 博
- 15:45～16:05 「水産大学校におけるECDIS講習」 水産大学校 准教授 酒出 昌寿
- 16:05～16:25 「海上保安大学校におけるECDIS講習」 海上保安大学校 教授 山田 多津人
- 16:25～16:40 質疑応答
- 16:40～16:50 休憩
- 16:50～17:10 「ECDISと航海計器」
古野電気株式会社 船用機器事業部 営業企画部 営業開発課 清水谷 朋子
- 17:10～17:30 「新型ECDISのデモンストレーション」
日本無線株式会社 海上機器技術部 航法漁労グループ 大場 郁弥
- 17:30～17:35 閉会挨拶